

Yokohama Junky

adult only

ソロハンターの生態

WORLD

2



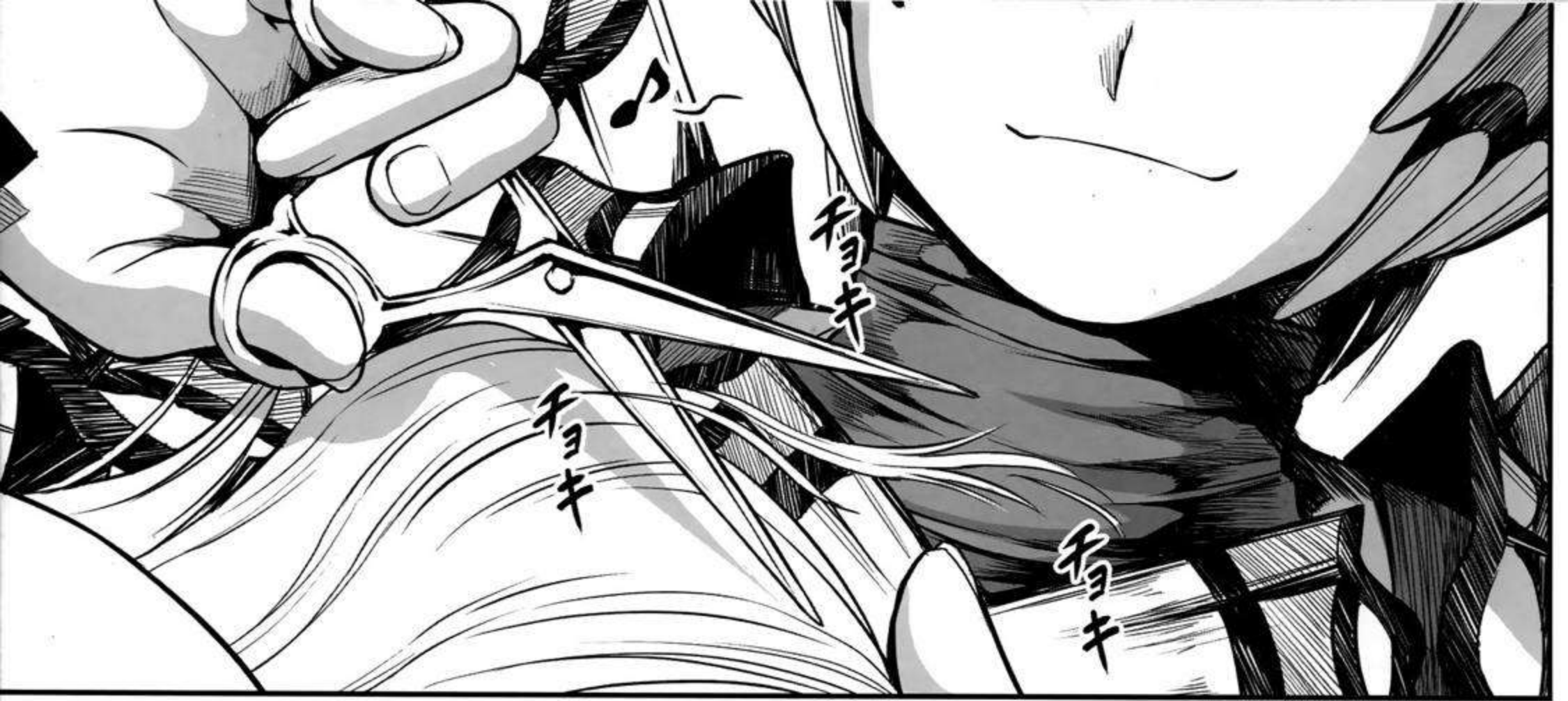
100-Z





前回までのあらすじ

古龍に襲われた女ハンターは体内に取り込まれ
不可思議な器官に体を精製されてしまう
身動きを封じられた彼女は通り掛かった男に陵辱される
男を嫌悪し、見下してきた彼女は屈辱に震えるが
精製された肉体は官能の波で彼女の誇りを押し流していく
瘴気と共に排泄された女ハンターの肉体は
瘴気に毒されたモンスター達の誘引剤として機能した
古龍の活性化によって彼女の体は汚泥と同化していき……
絶命しかけた彼女を救ったのは見知らぬハンターだった





お陰で命拾いしたが
何か嫌な予感がする



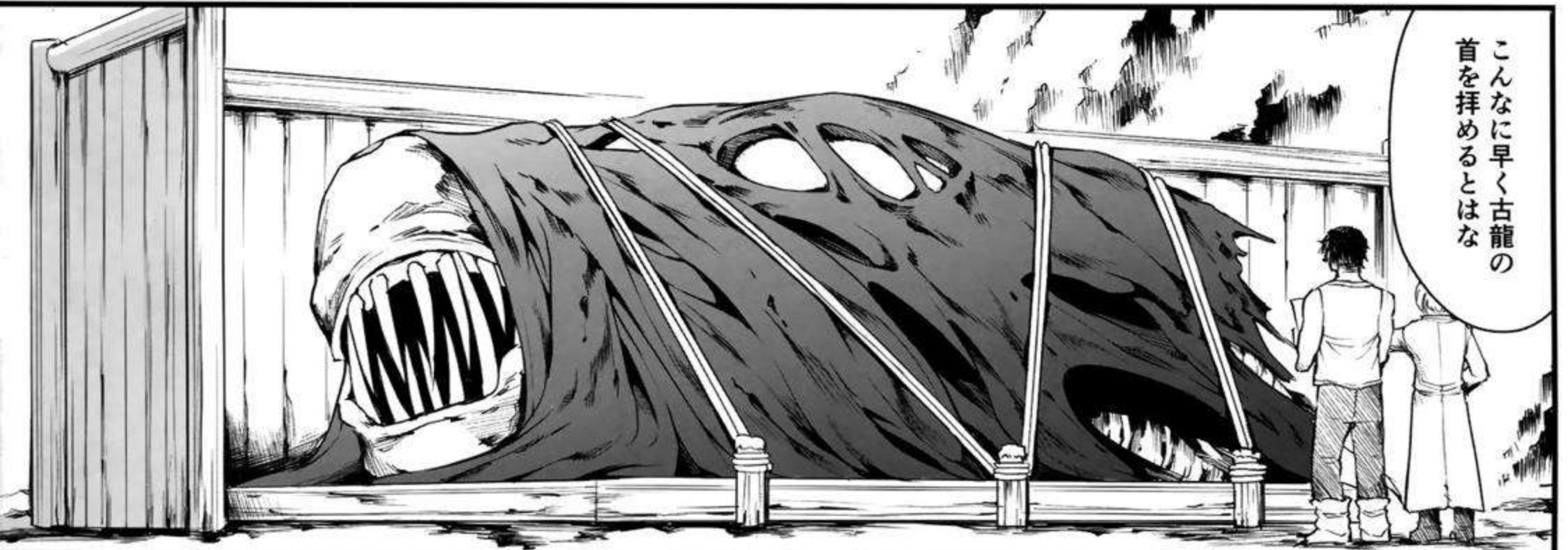
あの女……
……何者だ？
あんな場所で
一体何を？



良い太刀だ 名のある鍛冶が
鍛えた物なのかもしれない



噂に違わない
良い腕だなアンタ



こんなに早く古龍の
首を拝めるとはな



.....
正常な精神じゃ耐えられない
イカレた自然の驚異にさらされて
少しずつ狂っていくんだ




ヒヒヒ 並のハンターじゃ
こうはいかないよなあ

食われるか引き裂かれるか
いや...生きたままもつと悲惨な
目に遭うかもなあ



でもよお
ソイツらを感じてるのは
「快感」なんだってよ


これから死ぬかも
しれないってのに
よがり狂ってんだよ
ヒヒヒヒヒ




アンタも経験があるんじゃないか？

俺には分かるんだよ
隠してても匂うんだよ


常軌を逸した快楽で
ガン堕ちした牝の匂いは
絶対に消えねえんだ
肉体がその快感を忘れねえんだ
アンタからは酷く匂うぜ



なあ 教えてくれよ
何をされたんだ？



このエロい体を
どんな風に翳られたんだ？



スケベな汁をまき散らしながら
アヘアへよがったのか？ヒヒヒ

ヒビ 思い出したら
高まってくるんだろう？

肌が汗ばんで
股間がヌルヌルに
なっちまうんだろう？

どんな風にイキ狂ったんだ？
心の底では求めているんだろう？
もう一度人外の快楽で狂いたいってなあ

イヒヒヒ 見てえなあ
この体がめちゃくちゃに
される様をよお

イヒヒヒ
イヒヒヒ



話は終わったか？
なら失礼する



忌まわしい記憶は
決して拭えない…か



奴の言う通りだ
私の体はあの責め苦を
ハッキリと覚えている
……まったく忌々しい

ねえ
お姉さん

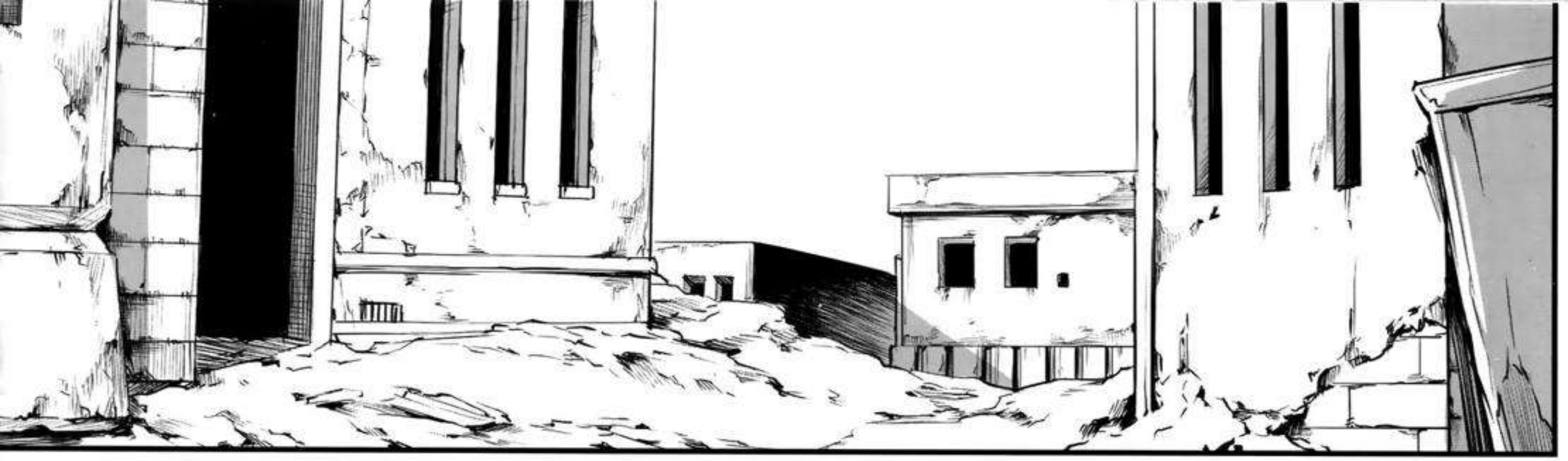


……



気持ち良くなれるお薬
欲しくない？
一番新しいやつだよ





金入ったし
寄ってくるか？

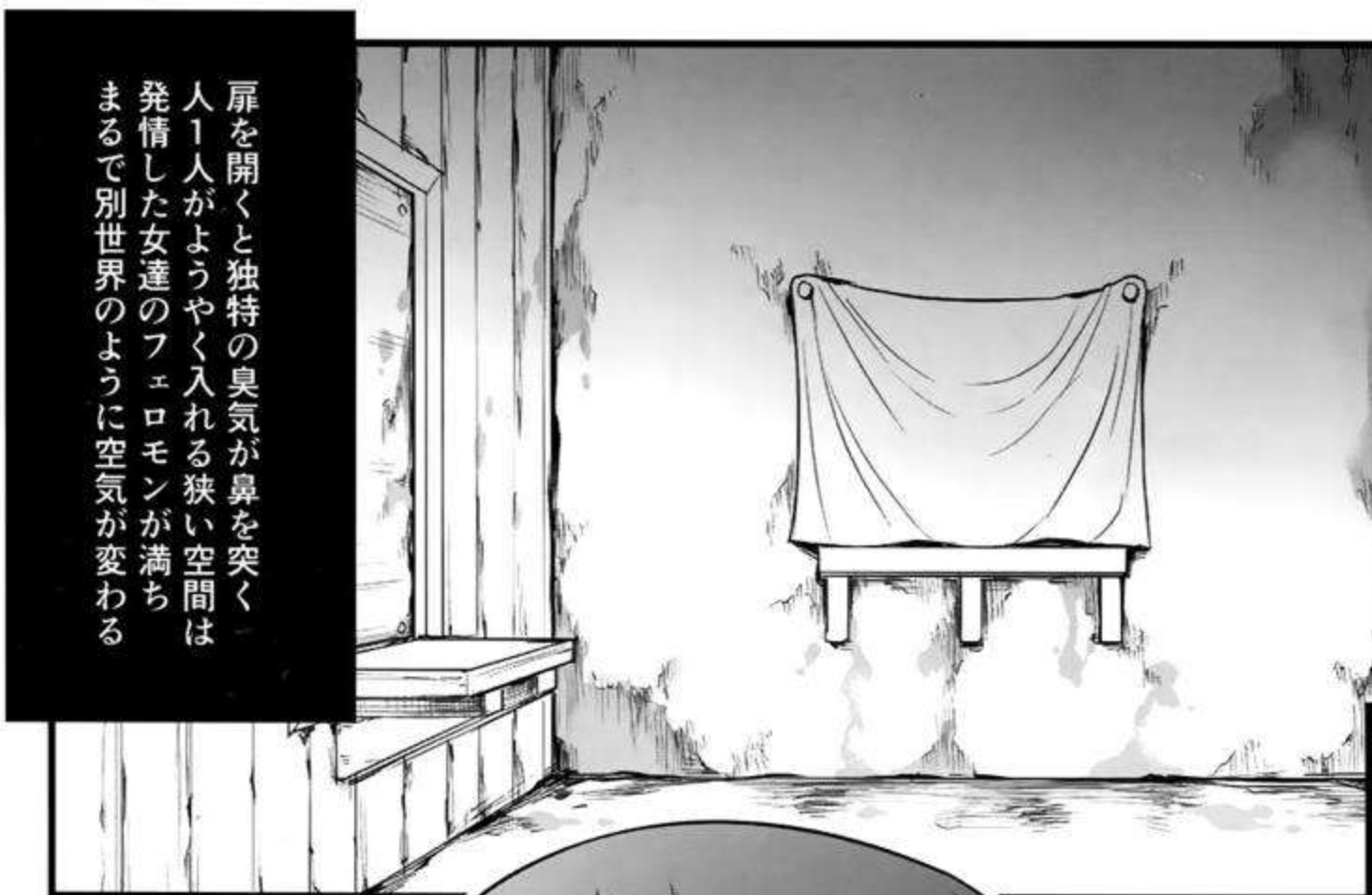
そうだな

『犯り小屋』
狩人達が少額で性処理を
する為の場所

主に娼館で働く程の器量の無い女や
性欲を持って余した狩人の女が客を取る
客は気に入った「穴」には使用料の他に
チップを払うというシステムだ

尻だけを露出させる匿名性の高さから
好奇心で体を売りに来る女達も多い
比較的安価な施設だが需要と供給の
バランスは驚くほど釣り合っている





この生臭さを感じる空気は
嫌悪感より先に高揚感を私に与える





抵抗はあった
私はこんな女では
なかったはずだ



だが性的な欲求は狩りの
最中ですら私を蝕むように
なっていた もはや自分の指など
なんの慰めにもならない



狩りに支障が出るようでは
ハンターとして致命的だ
この行為はむしろハンターとして
より強く優秀である為の儀式の
ようなものだ 必要な行為なのだ





ああ…来た♡



へへ綺麗な尻してやがる
しかも もうマンコが糸引い
てるじゃねえか 美尻の
変態女とは今日はツイてるぜ



男が尻に触れると
自分が買われているという
実感が強く湧いてくる

私の尻は今 壁の向こうの
男の物なのだ 男が性処理を
する為の道具にされているのだ





あ♡ああ...♡

ああ...あ...♡

男のペニスはまるで魔法だ
一晩中慰めても止まらなかつた
体の疼きをひと突きで満たして
しまう

屈辱感と共に思い知らされる
『女の膣は男のペニスを入れるための
穴』なのだと言うことを



ケル
ケル
ケル
フッ♡
フッ♡

フッ♡
フッ♡



自分の汗と愛液の
染み込んだ下着の匂いを
嗅ぎながら官能を高めていく



フッ

フッ

無様な行為をすればするほど
快感が増幅されていく
誰にも見られることの無いこの
空間でなら私はどんな姿でも
晒すことが出来る



ああ…臭い

臭いわ



突然キツくなったな
この女イッてやがるのか？
変態はイクのも早えなあ

ギョウウウウ

女がイッても
男は射精するまで決して
ペニスは抜かない

金を払って「穴」をレンタル
しているのだ「穴」の都合など
知ったことでは無い

絶頂で敏感になった膣を
容赦なくほじくり回され
女は自分の意志に関係なく
軽い絶頂を何度も繰り返す
事になる





休む暇など無い
尻を出し続ける限り
『利用可能』の合図なのだ



男達は代わる代わる
私の中に精液を排泄していく



う...ふ...

うう...



ハア...ハア...
狩りの...時間だ...
もう止めなくては...
次で...次で最後にしよう

ハア
ハア



いや 締めりは良いぞ
こんだけ使い込まれてて
弛みきってねえとは
アタリ穴かもしれねえな



チツ
ずいぶん汚れてやがる
今日はハズレ穴かよ



相当な変態女の穴に
違いねえぜ

あ……が……



キ
キ
キ

キ

キ

キ

キ



アレ以来私は
この方法での絶頂を
止められないでいる

混濁する思考と引き換えに
圧倒的な幸福感を得る事が
できてしまうからだ

どんだんキツク
なってきたやがる
どうなってんだ
この穴は





快感が高まれば高まるほど
意識が薄れていく
一歩間違えば死に至る危険な
快楽なのだ 引き際を間違えれば
私はこの場で死ぬ



歓喜に満ちた無様な
アへ顔をさらして
放り出した尻から
糞尿を垂れ流して死ぬ



死体は「常軌を逸した変態女」
として好奇の目にさらされた後
汚物として捨てられてモンスターの
餌になるのだろう



ウツウツ♡

視界がぼやけてきた……
この幸福感に全てを
委ねてしまいたい衝動に
駆られる……

もう終わりにしないと
危険な領域だ

だがまだ男が
射精していない
もう少し……
もうすこしだけ……

早く……早く射精
してくれ

私が生きている内に
早く……早く射精を……

精液……精液が欲しい
……射精してくれえ

精液を流し込まれながら
絶頂するあの快感を味わったら
終わりにしよう

クツなんて
締めつけしやがる

ブチュ

ブチュ

ウツウツ♡

ウツウツ♡

ウツウツ♡

ウツウツ♡

70%

70%

7%

7%

9%

9%

9%

7%

7%

7%

110%

110%

110%

ダメだ射精^だしちゃおう!!

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ああ………
もう………
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡





私が知る限りこの麻薬を扱っている組織は無いわ



結論から言うと全くの新種ね



効能は？

さあ？
実際に使ってみないと分からないわよ
試してみる度胸は無いわね



この物質は48の項目でそのガスに近い反応が出ている



廃人になる確率が高くて商売に出来るような物じゃないわ

ガスと言っても目に見えないほど小さな生物なのよ それを吸引して脳を攻撃させることで快感を得る



いや

重度のジャンキーしかやらない手法だけどねアレに成分が似ているわ

腐肉から発生したガスを吸引する方法は知っている？



人間の体液……

29の項目で人間の体液と同じ反応が出たわ

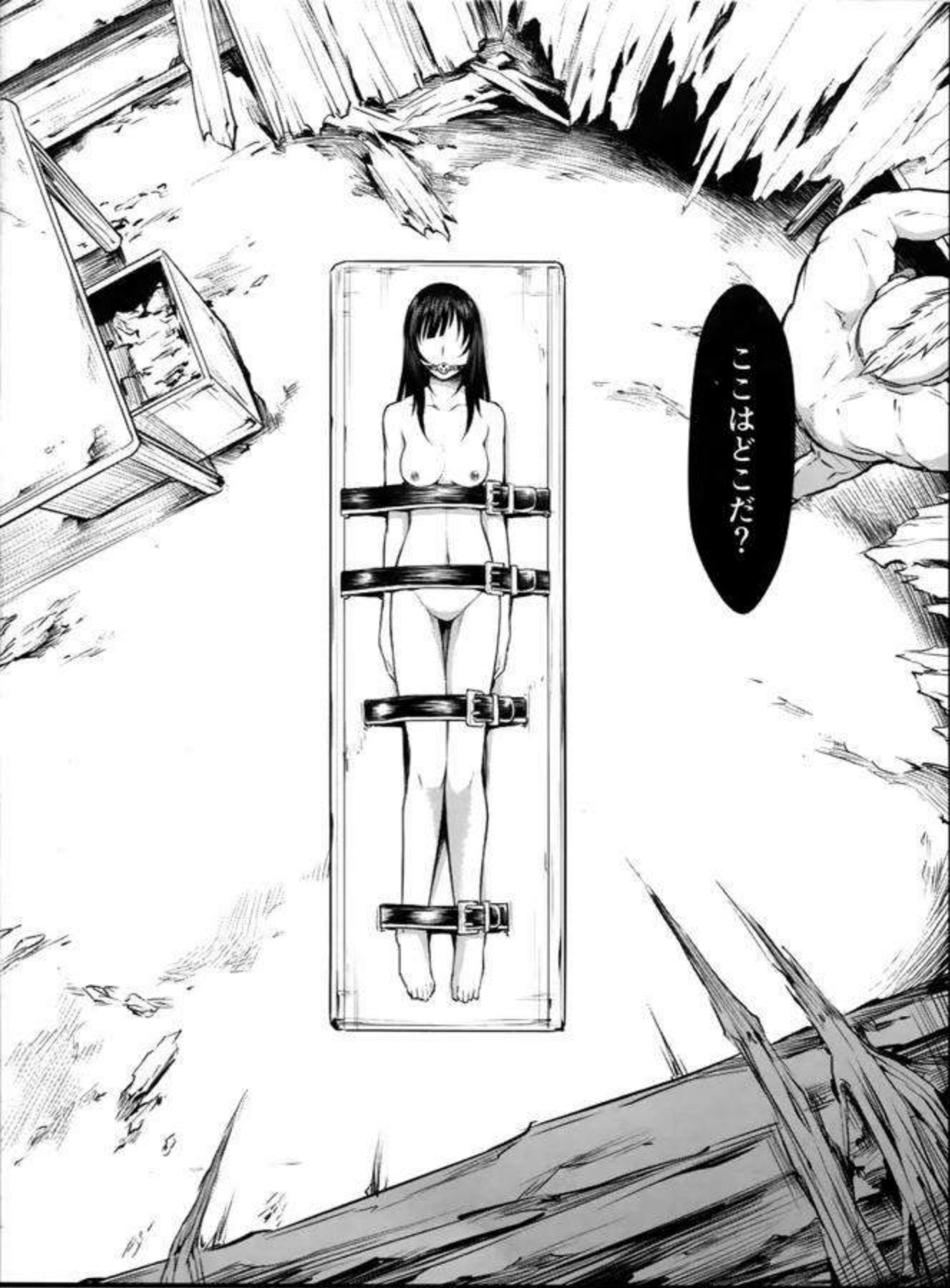
まあ私に分かるのはそんなところね



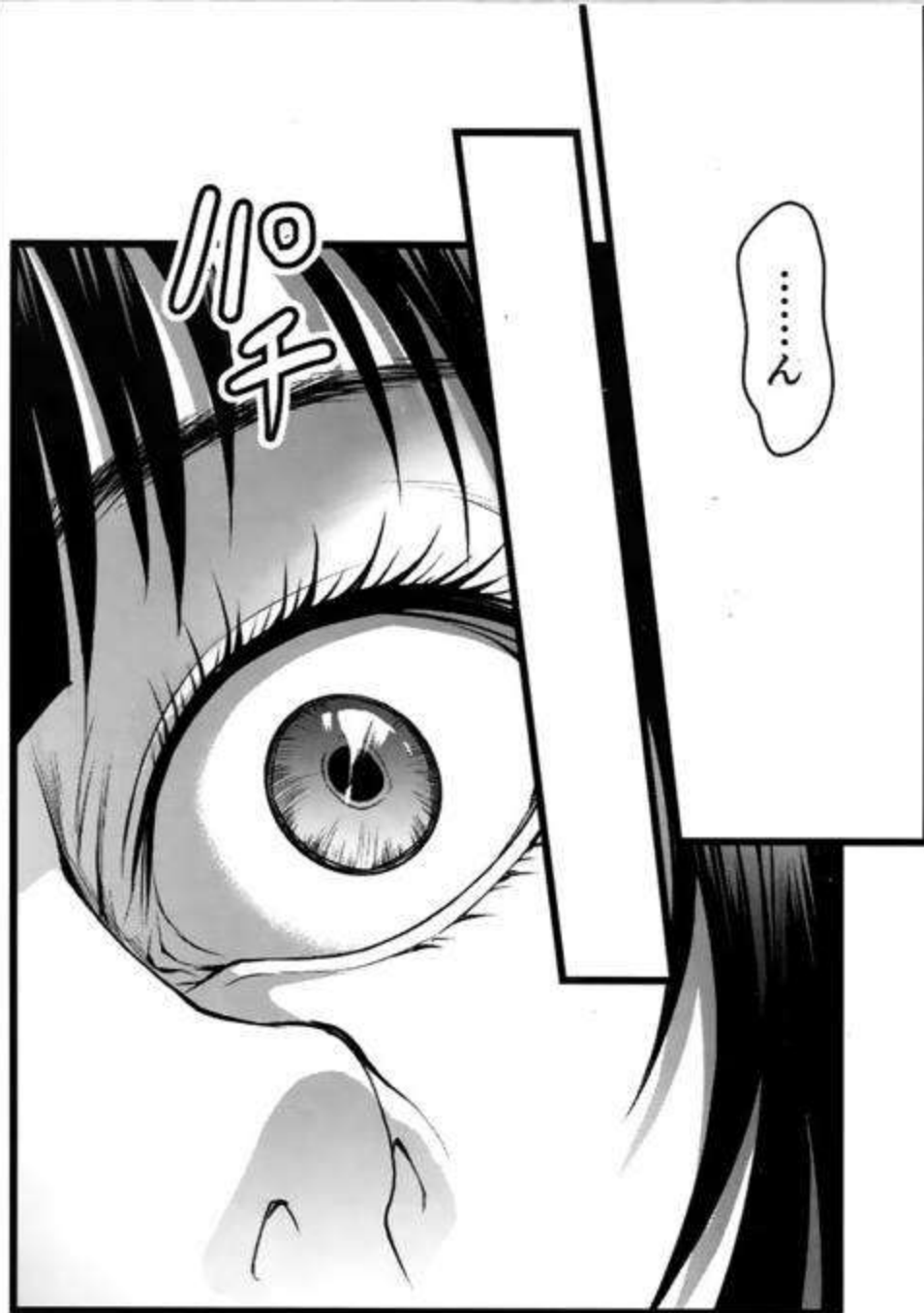
ガスが結晶化した物という可能性は？

無いでしょうね液体にすら出来ないわ

それともう一つ奇妙なことが



ここはどこだ？



ハハ

……ん



んっ！



窒息プレイマニアかよ
とんでもねえ変態ハンターも
居たもんだな

チクワッ



了解

14番が起きたぞ
念のために処置しておけ



ハンターの女らしいぞ
犯り小屋で首吊って
失神してたらしい

ずいぶん引き締まった体
してやがる 頑丈そうだな



お前は幸運だぜ
これから定期的に
コイツを味わえるん
だからよ

すげえ感じるだろ？
極上のスペシャルブレンド
だからな



暴れようたって無駄だぜ？
どんだけ鍛えてたのか知らねえが
今のお前は赤ん坊くらい力のしか
出せねえ



さすがハンター女だな
コッチも引き締まってやがる



おい！何を勝手に
使おうとしてやがんだ

黙ってる！
今回は俺が先だ

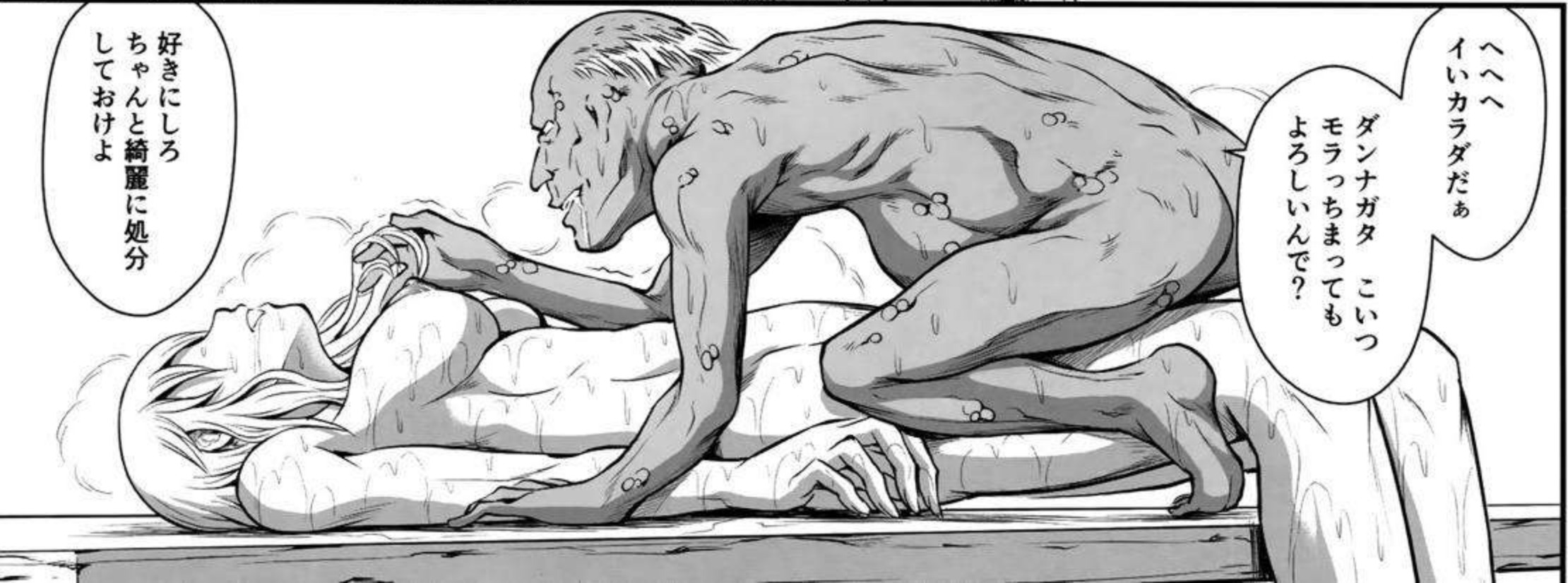




コイツはもう使い物に
ならねえ ガバガバ過ぎて
客からの苦情が多すぎる



新しいの入ったし
処分でいいだろ
ネズミ連れて来い



へへへ
いいカラダだあ

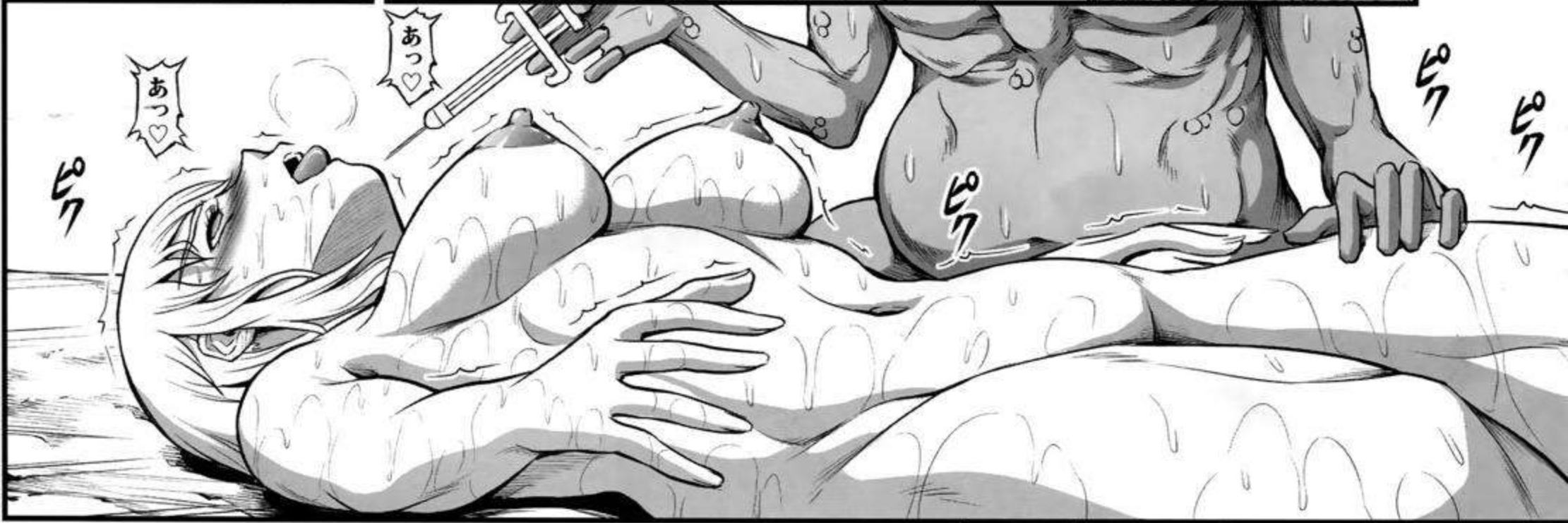
ダンナガタ こいつ
モラっちまっても
よろしいんで？

好きにしろ
ちゃんと綺麗に処分
しておけよ



や やめて
お願い 何もしないで

オレのだ オレのモンだ
いいニオイだキレイなハダだ



キモチいいだろ?
どんだんアがるだろ?



クスリ
マワってきたか?

えへっ♡

ビチャ

ビチャ

これはシヨケイヨウの
クスリだシぬまでいき
ツツけるんだ



おマエこのままシぬ
んだぜ ウレしいだろ？
いきシねてウレしいだろ？

うれし❤
うれし❤
うれし❤



おっ❤
おっ❤
おっ❤

ヒビツ オンナが
ゼツチョウしながら
ヨワっていくのがワかる



オンナのニクタイが
チカラツきていくのが
ちんこにツタわってくる

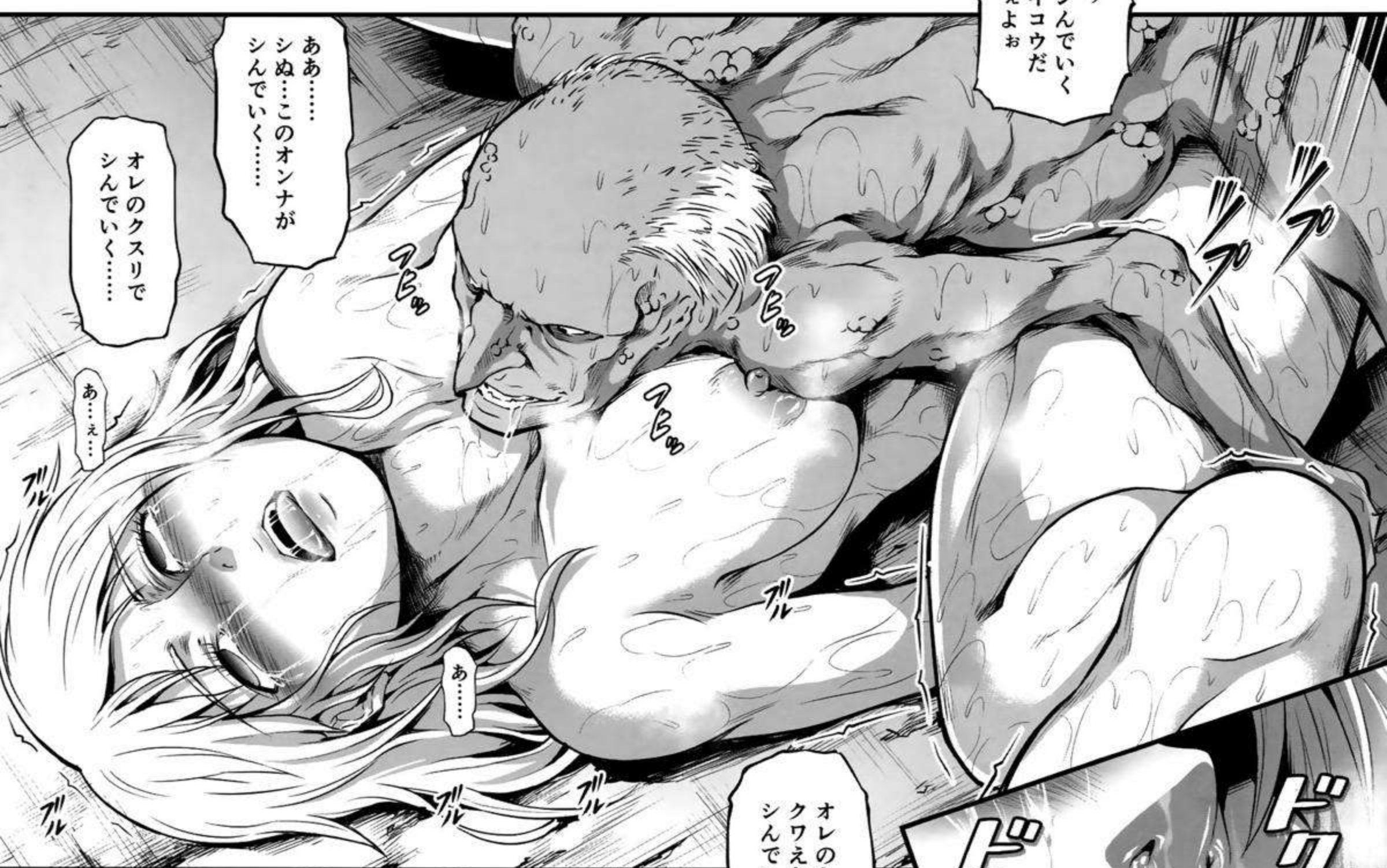
おっ❤





シャセイがとまらねえ
ナンカイでもダせる

ヒビヒビツ
オンナがしんでいく
サマはサイコウだ
タマらねえよお



ああ……
シぬ……このオンナが
しんでいく……

オレのクスリで
しんでいく……

あ……

あ……

オレのちんぽを
クワえながら
しんでいく……



ドグッ
ドグッ

トクッ
トクッ

トクッ
トクッ

……あ

……あ

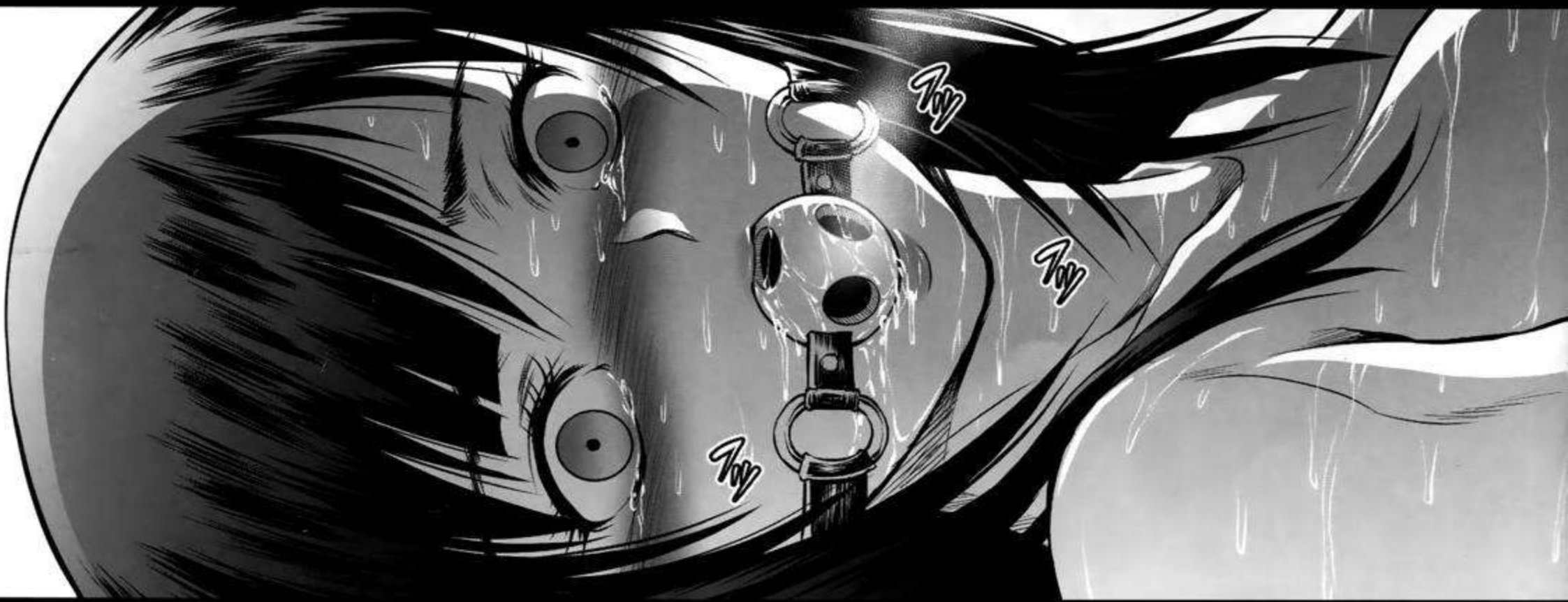
トクッ
トクッ



ヒヒヒヒッ!!
オンナがシんだ!!
オレがコロしてやった
オレがイかせてやった
ヒヒヒヒヒヒッ!!

なんだ……これは？

ここは……何処なんだ……？



私は……いったい……

どうなってしまっただ？

ソロハンターの生態 WORLD 2



発行 YokohamaJunky

発行者 魔狩十織

発行日 2018.12.31

印刷 ねこのしっぽ

web <http://yokohamajunky.com/>

email mail@yokohamajunky.com

※この物語はフィクションであり、実在の人物団体及び各種設定も一切関係ありません
尚、18歳未満の閲覧、購読は禁止です